

設 立 趣 意

激動の時代とも、不確実性の時代とも言われて幕を開けた1980年代は、世界中いたる処が、不安定で深刻な政治、経済情勢の中で揺れ動いており、また、今後も一段とその厳しさを増すことが予測されます。

こうした変転きわまりない情勢の中で、我が国が将来にわたって発展と成長を図って行くためには鉱工業技術の充実と向上が、その鍵を握る重要な課題であると考えております。

一方、ゼネラル石油株式会社は、このような世界的に激動を続けている厳しい経営環境に対応するため、世界最大のメジャーであるエクソンとの根本的な提携関係の強化を経て、昨年、関連会社のゼネラル石油精製株式会社とゼネラル瓦斯株式会社を吸収合併し、名実共に総合石油企業としての新しい「ゼネラル石油」を発足させることができました。

ここにおいて、私共はこの合併を記念して、我が国の将来の鉱工業技術の発展にいささかなりとも寄与したいと願い、我が国の鉱工業技術に係る分野の研究を助成することを目的とした「財団法人ゼネラル石油研究奨励財団」を設立しようとするものであります。

昭和56年2月16日

財団法人ゼネラル石油研究奨励財団
設立者一同